

令和3年度

研修講座案内

学校には、この案内を2部送付しています。

1部は職員室に備え付け、教職員の方が閲覧できるように、御配慮願います。

山形県教育センター

Yamagata Prefectural Education Institute

この研修講座案内は、Web上にも掲載しています

<はじめにお読みください> 参照：研修講座一覧（P3、4）

1～6の研修は、電子申請システムで申し込む必要がありません

該当校に別途通知される研修の手引、または実施要項で御確認願います。

- 1 初任者研修（講座番号101～104）
- 2 小中義特教職2年次フォローアップ研修（講座番号105～106）
- 3 教職5年経験者研修（講座番号111～113）
- 4 中堅教諭等資質向上研修（講座番号114～117）
- 5 管理職研修（講座番号122～123）
- 6 高等学校教職2年次フォローアップ研修の教職2年次服務研修(107の悉皆1回分)

参照：研修講座一覧（P3、4）

1～6以外の研修は、電子申請システムで申し込む必要があります

研修ごとに、入力完了日が異なります。P39にて御確認願います。

お手元に、電子申請システム用の申込みID・パスワードの準備をお願い致します。（令和3年3月12日付 山教440号にて通知）以下はメモ欄としてお使いください。



申し込む方全て必要です

申込みID	
パスワード	

P44（Ⅵ 電子申請システム操作マニュアル）にお進みください。

担当者が、P44を読みA「利用者登録」を行って申し込むを選択した場合のみ

⇒ 利用者登録手続き（P47）後に、利用者情報記入用としてお使いください。

利用者ID	学校のメールアドレス
パスワード	利用者が各自設定します。

出前サポート申込みはP65へ

目次

<はじめにお読みください>

I 令和3年度 研修講座の概要 (P1~2)

- 1 基本方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P1
- 2 研修講座の構成・・・・・・・・・・・・・・・・P1
- 3 令和3年度山形県教員研修体系 全体図・・・・・・・・P2

II 令和3年度 研修講座一覧 (基本研修P3・専門研修P4)

III 令和3年度 研修講座等年間計画 (P5~10)

IV 研修講座内容 (P11~38)

- <受講対象者について>・<表の見方>・・・・・・・・P11
県教育センターオンライン型研修の留意点・・・・・・・・P12
- 1 基本研修・・・・・・・・(講座番号101~126)・・・・P12~18
 - 2 専門研修 センター講座・・・・(講座番号201~219)・・・・P19~38

V 電子申請システムによる受講手続き (P39~43)

- 1 電子申請システムによる申込み開始日・・・・・・・・P39
- 2 電子申請システムによる入力完了日・・・・・・・・P39~41
- 3 受講に関わる旅費等・・・・・・・・P42
- 4 昼食及び宿泊の申込み方法等・・・・・・・・P42
- 5 欠席、遅刻・早退、受講者変更の流れ・・・・・・・・P43

VI 電子申請システム操作マニュアル (P44~61)

- 1 電子申請システムによる申込み手続きの方法を知る・・・・・・・・P44
- 2 電子申請システムによる申込み手続きを選択する・・・・・・・・P44~46
- 3 電子申請システムで利用者登録を行う・・・・・・・・P47~50
- 4 電子申請システムで受講申込みを行う・・・・・・・・P51~56
- 5 電子申請システムで受講申込み後の手続きを行う・・・・・・・・P57~60
- 6 電子申請システム「申込内容照会」の処理状況ステータスを見る・・・・P61

VII 各種様式 (P62~64)

- (様式1) 昼食及び宿泊の申込書 (全校種)・・・・・・・・P62
(様式2) 受付用シート (全校種)・・・・・・・・P63
(様式3) 欠席届 (全校種)・・・・・・・・P64
(様式4) 遅刻・早退届 (全校種)・・・・・・・・P64

VIII 出前サポート (P65~68)

- 1 出前サポート・・・・・・・・・・・・・・・・P65
- 2 出前サポート申込みの流れ・・・・・・・・P66
- 3 出前サポート申込み様式・・・・・・・・P67
(様式1) 出前サポート 申込書 (全校種)・・・・・・・・P67
(様式2) 出前サポート 派遣依頼書 (全校種)・・・・・・・・P68

I 令和3年度 研修講座の概要

1 基本方針

- (1) 山形県教員研修計画に基づき、教員の資質・能力の向上に資するために、キャリアステージや職務に応じた研修講座の開催を推進します。
- (2) 学習指導要領、時代のニーズに対応する研修の充実を図ります。
- (3) 山形県教育振興計画の趣旨を踏まえ、子供と向き合う時間の確保と研修との両立を図る研修にします。
- (4) 県教育センターの研究に基づく研修を教育事務所や所属校等で行い、教員の研修の機会を増やすことで、指導力の向上を図ります。また、校内研修等の支援を行い、OJTの充実を図ります。
- (5) 県教育センターにおける研修と校内研修との連携を図るため、研修成果の還元まで支援します。

2 研修講座の構成

県教育センターの研修講座は、基本研修、専門研修、出前サポートに分けられています。

基本研修

教員としての基本的な資質・能力を育成し、その後の教職経験や役職に応じた実践的指導力や教育への使命感と教育理念を深め、総合的な人間力を高めるために、次の研修を悉皆として行います。

- 初任者研修、フォローアップ研修、経験者研修、ステージアップ研修
- 管理職研修 ■ 特別支援教育研修

専門研修

教員としての資質と指導力の向上を図り、学校や地域における教育活動の推進と充実に寄与できるよう、教科・領域等、教育課題等、マネジメントに関する研修を行います。
(高校教職2年次・小中義持高教職3年次フォローアップ、ステージアップ研修として受講できる講座もあります。)

- 教科・領域等に関する研修講座
- 教育課題等に関する研修講座
- マネジメントに関する研修講座

出前サポート

より多くの教員に研修の機会を提供して指導力の向上を図るため、各学校等を会場とした出前研修を行います。また、OJTの充実を図るため、学校の要請に応じ、校内研修や教育研究会等の活動への支援を行います。

- 教科・領域等に関する研修講座
- 教育課題等に関する研修講座
- 研究研修に関する指導・助言

3 令和3年度 山形県教員研修体系

全体図

領 域		山形県教員「指標」におけるキャリアステージ						
		始発期 初任～3年目	成長期 4～10年目	充実期 11～20年目	組織運営期 21年目～退職			
生徒指導力	学習指導力	ICT活用能力・情報モラル	特別支援教育能力	総合的な人間力	教育公務員としての自覚	チームマネジメント能力	危機管理対応能力	
基本研修								
	更新許							
	校内研修							
研長期								

注1 ○印は、重点とする領域である。

注2 養護教諭・栄養教諭については、領域内の「生徒指導力」、「学習指導力」を、各職種の専門的な指導力に読み替えるものとする。

注3 職種によっては開講しない講座もある。

注4 校内研修に関し、OJTのサポートのため指導主事の派遣が行われている。

Ⅱ 令和3年度 研修講座一覧

1 基本研修

(小は小学校、中は中学校、義は義務教育学校、特は特別支援学校、高は高等学校を表している。)

研修名	講座番号	研修名	対象	センター主催日数	該当ページ	
初任者研修	101	幼稚園等新規採用教員研修	幼稚園等教諭等	5	12※	
	102	小学校・中学校・義務教育学校初任者研修	小学校・中学校・義務教育学校教諭	4	12※	
	103	特別支援学校初任者研修	特別支援学校教諭(助教諭を含む)	9	12※	
	104	高等学校初任者研修	高等学校教諭(助教諭を含む)	16	12※	
フォローアップ研修	2年次	105	小・中・義教職2年次フォローアップ研修 ・教職2年次服務研修(1回)・教育相談の基礎(1回) ・発達障がいに関わる理解と支援(1回)	小学校・中学校・義務教育学校教諭 ・所属の4事務所ごとに、4地区で実施(午後開催)	3	12※
		106	特別支援学校教職2年次フォローアップ研修 ・教職2年次服務研修(1回)・教育相談の基礎(1回) ・発達障がいに関わる理解と支援(1回)	特別支援学校教諭(助教諭を含む) ・所属の4事務所ごとに、4地区で実施(午後開催)		
		107	高等学校教職2年次フォローアップ研修 ・教職2年次服務研修(1回)・選択研修(1回)	高等学校教諭(助教諭を含む) ・教職2年次服務研修は、所属の4事務所ごとに、4地区で実施(午後開催)		
	3年次	108	小・中・義教職3年次フォローアップ研修	小学校・中学校・義務教育学校教諭	2	13※
		109	特別支援学校教職3年次フォローアップ研修	特別支援学校教諭(助教諭を含む)		
		110	高等学校教職3年次フォローアップ研修	高等学校教諭(助教諭を含む)		
経験者研修	111	小・中・義教職5年経験者研修	小学校・中学校・義務教育学校教諭	1	13※	
	112	特別支援学校教職5年経験者研修	特別支援学校教諭(助教諭を含む)	2	13※	
	113	高等学校教職5年経験者研修	高等学校教諭(助教諭を含む)	2	13※	
	114	幼稚園等中堅教諭等資質向上研修	幼稚園等教諭等	2	13※	
	115	小・中・義中堅教諭等資質向上研修	小学校・中学校・義務教育学校教諭	3	13※	
	116	特別支援学校中堅教諭等資質向上研修	特別支援学校教諭(助教諭を含む)	5	13※	
	117	高等学校中堅教諭等資質向上研修	高等学校教諭(助教諭を含む)	5	13※	
	118	小学校・中学校・義務教育学校ステージアップ研修	小学校・中学校・義務教育学校教諭	2	13※	
	119	特別支援学校ステージアップ研修	特別支援学校教諭(助教諭を含む)			
	120	高等学校ステージアップ研修	高等学校教諭(助教諭を含む)			
		121	教職中長期経験者研修	小・中・義・特・高の校長、教員等	—	13※
管理職研修	122	新規採用校長研修・学校経営研修	小・中・義・特・高の校長	2	13※	
	123	新規採用教頭研修・教員倫理研修	小・中・義・特・高の教頭	2	14※	
特別支援教育研修	124	特別支援学級新任担任基礎研修【知】	知的障がいの特別支援学級新任担任教員(講師・助教諭を含む)	2	14	
		特別支援学級新任担任基礎研修【視、聴、肢、病】	弱視・難聴、肢体不自由、病弱・身体虚弱の特別支援学級新任担任教員(講師・助教諭を含む)	2	15	
		特別支援学級新任担任基礎研修【自・情】	自閉症・情緒障がいの特別支援学級新任担任教員(講師・助教諭を含む)	2	16	
	125	通級指導教室新担当教員基礎研修	通級指導教室の新担当教員(講師・助教諭を含む)	2	17.18	
	126	特別支援学校新任教諭基礎研修	特別支援学校の新任教諭	1	17	

※ 101～123の研修は、該当校に別途通知される研修の手引きまたは実施要項で確認願います。

☆ 出前サポート(指導主事等派遣)

講座番号	講座名	時間	参加人数	ページ数	
301	校内研究・研修支援【教科・領域】		応相談	65～68	
302	校内研究研修支援【教育課題】	① 環境教育	応相談		
		② 確かな学力の育成	応相談		
		③ ICT活用・情報教育	応相談		
		④ いじめ防止対策	60分～		応相談
		⑤ 特別支援教育			応相談
		⑥ 教育相談	60分～		応相談

※ 教育委員会が指導主事の派遣を希望する場合は、事前の相談をお願いします。

2 専門研修【センター講座】(期日・開始時間等詳細は、指定のページを確認してください。)

分類	講座番号	講座名	山形県教員「指標」におけるキャリアステージ				領域							象 次 講 座	高 校 2 年 次 ・ 全 校 種 3 年 研 修 対 象	全 校 種 ス テ ー ジ ア ッ プ 研 修 対 象	該 当 ペ ー ジ			
			始発期	成長期	充実期	組織 運営期	教職の実践(担任力)			教職の素養										
							生徒指導力	学習指導力	ICT活用 力・情 報モラル	特別支 援教育 力	総合的 な人間 力	教育公 務員と しての 自覚	子 能 力 ・ チ ーム マ ネ ジ メン ト					危 機 管 理 対 応 力		
教科・領域に関する研修	201	確かな学力の育成講座A～カリキュラム・マネジメントの充実～	○	◎	◎	○	☆									*	*	19		
	202	確かな学力の育成講座B 教科等における授業づくり	①	生活科(小)	○	◎	◎	○	☆								*	*	19	
				英語(中・高)	○	◎	◎	○	☆									*	*	20
			②	美術(中・高)	○	◎	◎	○	☆									*	*	20
				理科(小)	○	◎	◎	○	☆									*	*	21
				音楽(小)	○	◎	◎	○	☆									*	*	21
			③	国語(中・高)	○	◎	◎	○	☆									*	*	22
				社会(小・中)、地歴・公民(高)	○	◎	◎	○	☆									*	*	22
				図画工作(小)	○	◎	◎	○	☆									*	*	23
				数学(高)	○	◎	◎	○	☆									*	*	23
			④	国語(小)	○	◎	◎	○	☆									*	*	24
				音楽(中・高)	○	◎	◎	○	☆									*	*	24
				技術(中)	○	◎	◎	○	☆									*	*	25
			⑤	家庭(小)	○	◎	◎	○	☆									*	*	25
				算数(小)・数学(中)	○	◎	◎	○	☆									*	*	26
				総合的な学習の時間(小・中)、総合的な探究の時間(高)	○	◎	◎	○	☆									*	*	26
			⑥	理科(中・高)	○	◎	◎	○	☆									*	*	27
	家庭(中・高)	○		◎	◎	○	☆									*	*	27		
	外国語活動・外国語(小)	○		◎	◎	○	☆									*	*	28		
	203	確かな学力の育成講座C ～実践事例をもとにした学習評価の視点～	○	◎	◎	○	☆									*	*	28		
	204	協調学習の授業づくり講座(午後開催)	○	◎	◎	○	☆									*	*	29		
	205	授業づくりの基礎を学ぶ講座(2日間受講)	理科(中)	中・特(中学部)で、以下のいずれかに該当する教員 ・免許外教科担当教員 ・担当教科免許を所有しているが指導経験の浅い教員				☆									*		29	
			音楽(中)																	
			美術(中)																	
			技術(中)																	
			家庭(中)																	
	206	「特別の教科 道徳」に求められる授業づくり講座	○	◎	○	○	☆									*		30		
	207	高校理科基礎実験講座	高の理科を担当する教員及び実習教諭等				☆											30		
208	前期	複式学級指導基礎講座(午後開催)(前期のみ受講可)	○	○	◎	○	☆										*	31		
		後期	複式学級指導基礎講座(午後開催)(後期のみ受講可)	○	○	◎	○	☆									*			
	209	ESD、SDGsの授業づくり講座(午後開催)	○	◎	◎	○	☆									*	*	32		
	210	前期	ICTを活用した授業づくり講座(前期のみ受講可)	○	◎	○	○	☆									*	33		
		後期	ICTを活用した授業づくり講座(後期のみ受講可)	○	◎	◎	○	☆								*	*			
	211	小学校におけるプログラミング教育実践講座	○	◎	◎	○		☆								*	*	34		
	212	通常の学級における特別支援教育講座	○	◎	◎	○			☆							*	*	34		
	213	特別支援学校における授業力アップ講座(午後開催)	○	◎	◎	○			☆							*	*	35		
	214	グループアプローチを活用した学級経営講座 ～いじめ・不登校未然防止のための親和的な学級集団づくり～	○	◎	○	○	☆									*		35		
215	深い学びの基盤となる学習集団づくり講座 ～児童生徒の主体性・協働性を育む開発的教育相談のすすめ～	○	◎	◎	○	☆									*	*	36			
216	学校におけるOJT推進講座	○	◎	◎	◎									☆		*	36			
217	学校運営基礎講座	○	◎	◎	◎									☆		*	37			
218	前期	管理職のための危機対応講座(前期のみ受講可)			○	◎									☆		37			
	後期	管理職のための危機対応講座(後期のみ受講可)			○	◎									☆					
219	学校マネジメント講座～地域学校協働活動の推進～			○	◎									☆		*	38			

・キャリアステージごとに示した経験年数は、各教員が自ら資質向上を目指す際のあくまでも目安であり、研修を受ける際に参考にするものである。
 ・◎は、目安に基づき特に身に付けてほしいキャリアステージを表している。
 ・○は、目安に基づき身に付けてほしいキャリアステージを表している。
 ・☆は、各講座において、特に重点としている領域を表している。

Ⅲ 令和3年度県教育センター研修講座等年間計画

4月			
日	曜	研修講座等	行事・施設利用等
1	木	所内業務 小・中・義・特・高初任者研修オリエンテーション	
2	金	研修推進委員会①	
3	土		
4	日		
5	月	所内業務	指導課長等会議① 主任指導主事会議①
6	火	基本研修学習指導担当者会 新任研修担当者会	
7	水		
8	木		
9	金		
10	土		
11	日		
12	月	所内業務	全県指導主事・管理主事・社教主事・社体主事等会議
13	火	特別支援学校初任研校長等連絡協議会・中堅教諭等資質向上研修校長連絡協議会 高校初任研校長等連絡協議会・中堅教諭等資質向上研修校長連絡協議会	
14	水		生徒指導担当者会① SC連絡会議
15	木		
16	金	高校中堅教諭等資質向上研修全体研修Ⅰ	
17	土		
18	日		
19	月	所内業務	ICT活用推進協議会① 教育マスター研修① 学力向上支援チーム連絡協議会
20	火	高校初任者研修①-1	教育事務所研修担当指導主事会議①
21	水	高校初任者研修①-2	
22	木	高校初任者研修①-3 研修推進委員会②	
23	金	特別支援学校新任教諭基礎研修	英語教育推進事業研究推進協議会①
24	土		
25	日		
26	月	所内業務	
27	火	小・中・義・特中堅教諭等資質向上研修全体研修Ⅰ	養護教諭中堅教諭等資質向上研修① 栄養教諭中堅教諭等資質向上研修①
28	水		
29	木	昭和の日	
30	金		SSW連絡協議会

5月			
日	曜	研修講座等	行事・施設利用等
1	土		
2	日		
3	月	憲法記念日	
4	火	みどりの日	
5	水	こどもの日	
6	木		
7	金	研修推進委員会③	学力向上担当者会①
8	土		
9	日		
10	月	所内業務	
11	火	通級指導教室新担当教員基礎研修①	小・中・高体育経営・保健安全推進研究委員会①
12	水	小・義・特(小)初任者研修①A	新規採用養護教諭研修①-1
13	木	小・義・特(小)初任者研修①B	市町村立学校事務職員研修(新採前期)
14	金	小・義初任者研修①C	新規採用養護教諭研修①-2 市町村立学校事務職員研修(新採前期) にここ相談連絡協議会
15	土		24時間子供SOSダイヤル相談員連絡協議会①
16	日		
17	月	所内業務	高等学校通級連絡協議会
18	火	新採教頭研修・教員倫理研修① 授業づくりの基礎を学ぶ講座①	
19	水	小・義初任者研修①D	新規採用養護教諭研修①-3
20	木	中・義・特(中・高)初任者研修①A	
21	金	中・義・特(中・高)初任者研修①B 高校初任者研修地区別研修	
22	土		
23	日		
24	月	所内業務	
25	火	特別支援学級新担任基礎研修(知)① 授業づくりの基礎を学ぶ講座②	
26	水	新採校長研修・学校経営研修①	高等学校教務主任連絡協議会
27	木	新採校長研修・学校経営研修②	教育事務所研修担当指導主事会議②
28	金	【前期】複式学級指導基礎講座 教職2年次フォローアップ(教育相談・置賜A)	高等学校特別支援教育コーディネーター研修会
29	土		
30	日		
31	月	所内業務	

6月			
日	曜	研修講座等	行事・施設利用等
1	火	特別支援学級新任基礎研修(視等)① 幼稚園等新採研修①A	
2	水	幼稚園等新採研修①B	
3	木		幼稚園中堅教諭等資質向上研修(村山・置賜)
4	金	特別支援学級新任基礎研修(自・情)①	主任指導主事会議②
5	土		
6	日		
7	月	所内業務	教育相談員等研修会①
8	火	高校初任者研修②-1	
9	水	高校初任者研修②-2	
10	木	高校初任者研修②-3	
11	金	JET事業担当者会議 研修推進委員会④	
12	土		
13	日		
14	月	所内業務	校内ネットワーク担当者連絡協議会
15	火	特別支援学校初任者研修②-1	
16	水	特別支援学校初任者研修②-2	
17	木	【前期】管理職のための危機対応講座 高校理科基礎実験講座	
18	金	研修担当者会①	巡回相談員養成研修会① 特別支援教材展示会
19	土		
20	日		
21	月	所内業務	高等学校生徒指導連絡会議
22	火	小義5年経験者研修A	
23	水	小義5年経験者研修B 特(小)5年経験者研修全体研Ⅰ	
24	木	中義5年経験者研修 特(中高)5年経験者研修全体研Ⅰ	
25	金	教職2年次フォローアップ(教育相談:村山A)	
26	土		
27	日		
28	月	所内業務	
29	火	確かな学力の育成講座A	
30	水	【前期】ICTを活用した授業づくり講座 CCM①	

7月			
日	曜	研修講座等	行事・施設利用等
1	木	高校5年経験者研修全体研修	
2	金	JET勤務終了式 幼稚園等新採研修②-1	
3	土		
4	日		
5	月	所内業務	県小中学校教育研究会理事会
6	火	確かな学力の育成講座B①	栄養教諭5年経験者研修① 栄養教諭中堅教諭等資質向上研修②-1
7	水	研修推進委員会⑤ 新規採用養護教諭研修②-1・養護教諭5年経験者研修①-1・養護教諭中堅教諭等資質向上研修②-1 栄養教諭5年経験者研修②・栄養教諭中堅教諭等資質向上研修②-2	
8	木	グループアプローチを活用した学級経営講座	新規採用養護教諭研修②-2・養護教諭5年経験者研修①-2・養護教諭中堅教諭等資質向上研修②-2
9	金	通常の学級における特別支援教育講座	
10	土		
11	日		
12	月	所内業務	県教育課程推進協議会
13	火	幼稚園等新採研修②A-2 学校運営基礎講座	
14	水	幼稚園等新採研修②B-2	
15	木	CCM②	教員研修体系検討委員会幹事会
16	金		
17	土		
18	日		
19	月	所内業務	
20	火	高校初任者研修③-1 高校中堅教諭等資質向上研修全体研修Ⅱ	
21	水	高校初任者研修③-2 高校中堅教諭等資質向上研修全体研修Ⅱ	
22	木	海の日	
23	金	スポーツの日	
24	土		
25	日		
26	月	所内業務	
27	火		高等学校就職指導連絡会議
28	水		村山地区教育課程研究協議会
29	木	小・中・義初任者研修全体②-1 特初任者研修全体③-1	新規採用養護教諭研修③-1
30	金	中・義初任者研修②-2AB 特初任者研修(中・高)③-2	新規採用養護教諭研修③-2
31	土		

8月			
日	曜	研修講座等	行事・施設利用等
1	日		
2	月	所内業務 小・義初任者研修②-2AB・特初任者研修(小)③-2	
3	火	小・義初任者研修②-2CD	
4	水		ICT研修会
5	木	幼・中堅全体研修Ⅱ-1 特別支援学校中堅研修授業研修-1	
6	金	幼・中堅全体研修Ⅱ-2 特別支援学校中堅研修授業研修-2	
7	土		
8	日	山の日	
9	月		
10	火	小・中・義初任者研修全体②-3 特初任者研修全体③-3	新規採用養護教諭研修④
11	水		
12	木		
13	金		
14	土		
15	日		
16	月		
17	火	所内業務	
18	水	研修推進委員会⑥	
19	木	教職2年次フォローアップ(発達障:村山B、置賜B)	
20	金		教員研修体系検討委員会
21	土		
22	日		
23	月	所内業務	
24	火	教職2年次フォローアップ(教育相談:庄内A) GCM③	
25	水	新採教頭研修・教員倫理研修②	
26	木	確かな学力の育成講座B②	
27	金	小学校におけるプログラミング教育実践講座	
28	土		
29	日		
30	月	所内業務	
31	火	確かな学力の育成講座B③	

9月			
日	曜	研修講座等	行事・施設利用等
1	水		教育マスター研修②
2	木		基本研修実施協議会 経営評価委員会
3	金	確かな学力の育成講座B④	
4	土		
5	日		
6	月	所内業務	
7	火	【後期】管理職のための危機対応講座 教職2年次フォローアップ(発達障:最上A、庄内A)	
8	水	ESD、SDGsの授業づくり講座	
9	木	特別支援学校における授業力アップ講座	新規採用養護教諭研修⑤
10	金	学校におけるOJT推進講座 確かな学力の育成講座B⑤	生徒指導担当者②
11	土		
12	日		
13	月	所内業務	
14	火	所内業務	
15	水	所内業務	
16	木	所内業務	
17	金		高等学校 体育経営・保健安全推進研究委 員会②
18	土		
19	日		
20	月	敬老の日	
21	火	所内業務 教職2年次フォローアップ(教育相談:庄内B)	
22	水	特別支援学級新任基礎研修(視等)②	
23	木	秋分の日	
24	金	教職2年次フォローアップ(教育相談:村山B)	
25	土		
26	日		
27	月	所内業務	校務情報化検討委員会
28	火	特別支援学級新任基礎研修(自・情)②	
29	水	小・中・義・特中堅教諭等資質向上研修全体研修Ⅱ	養護教諭中堅教諭等資質向上研修③ 栄養教諭中堅教諭等資質向上研修③
30	木	長期研修(前期)退所式 高校初任研校長等連絡協議会② 【後期】複式学級指導基礎講座	新規来日JETオリエンテーション1

10月			
日	曜	研修講座等	行事・施設利用等
1	金	長期研修(後期)入所式 通級指導教室新担当教員基礎研修②A	新規来日JETオリエンテーション2
2	土		24時間子供SOSダイヤル相談員連絡協議会②
3	日		
4	月	所内業務	
5	火	高校5年経験者研修教科別研修	
6	水	特別支援学校初任者研修④-1	
7	木	特別支援学校初任者研修④-2 学校マネジメント講座	
8	金	「特別の教科 道徳」に求められる授業づくり講座 CCM④	新規採用養護教諭研修⑥ 学力向上担当者会、 学力向上支援チーム連絡会議
9	土		
10	日		
11	月	所内業務	
12	火	研修推進委員会⑧	巡回相談員養成研修会
13	水	高校初任者研修④-1 教職2年次フォローアップ(教育相談:置賜B)	
14	木	高校初任者研修④-2	
15	金	特別支援学級新任基礎研修(知)②	
16	土		
17	日		
18	月	所内業務	
19	火	通級指導教室新担当教員基礎研修②B	高等学校体育経営・保健安全推進研究会③
20	水	協議会準備 教職2年次フォローアップ(教育相談:最上A)	高等学校体育経営・保健安全推進研究会③
21	木	協議会準備	市町村立学校事務職員研修(新採後期、中堅、役付)
22	金	東北センター協議会(山形開催)	市町村立学校事務職員研修(新採後期、中堅、役付)
23	土		
24	日		
25	月	所内業務	
26	火	特5年経験者研修全体研修Ⅱ 幼稚園等新採研修③-1	
27	水	幼稚園等新採研修③-2	
28	木	教職2年次フォローアップ(教育相談:最上B) CCM⑤	
29	金	協調学習の授業づくり講座	
30	土		
31	日		

11月			
日	曜	研修講座等	行事・施設利用等
1	月	所内業務	
2	火	教職2年次フォローアップ(発達障:村山A、置賜A)	養護教諭中堅研④・栄養教諭中堅研⑤・生徒指導担当者会③
3	水	文化の日	
4	木	深い学びの基盤となる学習集団づくり講座	
5	金	小・中・義・特中堅教諭等資質向上研修全体研修Ⅲ	
6	土		
7	日		
8	月	所内業務	
9	火	高校中堅教諭等資質向上研修授業研修 高校初任者研修⑤-1教科別研修、CCM⑥	
10	水	高校中堅教諭等資質向上研修授業研修 高校初任者研修⑤-2教科別研修	新規採用養護教諭研修⑦
11	木	研修推進委員会⑨	JET指導力等向上研修
12	金		JET指導力等向上研修
13	土		
14	日		
15	月	所内業務	
16	火	確かな学力の育成講座C	
17	水	小・義初任者研修③A	
18	木	特別支援学校初任者研修⑤-1 小・義初任者研修③B	校務情報化検討委員会
19	金	特別支援学校初任者研修⑤-2 小・義初任者研修③C	
20	土		
21	日		
22	月	所内業務	
23	火	勤労感謝の日	
24	水	小・義初任者研修③D	
25	木	中・義初任者研修③A	
26	金	中・義初任者研修③B	高等学校体育経営・保健安全推進研究会④
27	土		
28	日		
29	月	所内業務	
30	火	教職2年次(発達障:最上B、庄内B)	

12月			
日	曜	研修講座等	行事・施設利用等
1	水		教育事務所研修担当指導主事会議③
2	木	確かな学力の育成講座B⑥	
3	金	研修推進委員会⑩	山形県学校体育研究発表大会
4	土		
5	日		
6	月	所内業務	特別支援学校教育課程研究協議会
7	火	<small>栄養教諭5年経験者研修③、新規採用養護教諭研修⑧ 養護教諭5年経験者研修②、養護教諭中堅教諭等資質向上研修⑤ 栄養教諭中堅教諭等資質向上研修⑥</small>	
8	水	研修担当者会②	
9	木		探究型学習推進研究会
10	金	CCM⑦	
11	土		
12	日		
13	月	所内業務	
14	火	【後期】ICTを活用した授業づくり講座	
15	水		学校教育指導の重点作成会議
16	木		学校教育指導の重点作成会議
17	金		
18	土		
19	日		
20	月	所内業務	
21	火		
22	水		
23	木		
24	金		
25	土		
26	日		
27	月		
28	火		
29	水	年末休業	
30	木		
31	金		

1月			
日	曜	研修講座等	行事・施設利用等
1	土	元日	
2	日		
3	月	年始休業	
4	火	所内業務	
5	水		
6	木		
7	金	研修推進委員会⑩	
8	土		
9	日		
10	月	成人の日	
11	火	所内業務	
12	水		高等学校 体育経営・保健安全推進研究委員会⑤
13	木	教職2年次フォローアップ(服務:置賜A、庄内A)	高等学校 体育経営・保健安全推進研究委員会⑤
14	金		
15	土		
16	日		
17	月	所内業務	
18	火	高校初任者研修⑥-1	
19	水	高校初任者研修⑥-2	
20	木	高校初任者研修⑥-3	
21	金	教職2年次フォローアップ(服務:村山A・最上A)	
22	土		
23	日		
24	月	所内業務	
25	火		
26	水	ALT地区別研修会(置賜)	高校通級連絡協議会②
27	木	教職2年次(服務:村山B、最上B、置賜B、庄内B)	
28	金	ALT地区別研修会(庄内)	小・中体育経営・保健安全推進研究委員会②
29	土		
30	日		
31	月	所内業務	

2月			
日	曜	研修講座等	行事・施設利用等
1	火		教育事務所研修担当指導主事会議④
2	水	ALT地区別研修会(村山)	
3	木		
4	金	ALT地区別研修会(最上)	指導課長等会議④ 主任指導主事会議④
5	土		
6	日		
7	月	所内業務	
8	火		
9	水		
10	木		
11	金	建国記念の日	
12	土		
13	日		
14	月	所内業務	
15	火		学力向上担当者会③
16	水		
17	木	研修推進委員会⑦	ICT活用推進協議会②
18	金	CCM⑧	生徒指導担当者会④
19	土		
20	日		
21	月	所内業務	
22	火		高等学校体育経営・保健安全推進研究委員会⑥
23	水	天皇誕生日	
24	木		
25	金	研修担当者会③	
26	土		
27	日		
28	月	所内業務	

3月			
日	曜	研修講座等	行事・施設利用等
1	火		
2	水		
3	木		
4	金		
5	土		
6	日		
7	月	所内業務	
8	火		
9	水		
10	木	研修推進委員会⑬	
11	金		
12	土		
13	日		
14	月	所内業務	
15	火		
16	水		
17	木		
18	金		
19	土		
20	日		
21	月	春分の日	
22	火	所内業務	
23	水		
24	木		村山教育事務所初任研配置校説明会
25	金		
26	土		
27	日		
28	月		
29	火		
30	水	研修推進委員会⑭	
31	木		

Ⅳ 研修講座内容

＜受講対象者について＞

- ・副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、講師を受講対象とします。
- ・校長、実習教諭、小学校・中学校・義務教育学校事務職員も受講対象とします。
(小学校・中学校・義務教育学校事務職員は、学校旅費対応です)

＜表の見方＞

講座番号について

「基本研修」は
100番台
「専門研修」は
200番台
「出前サポート」は
300番台

表に、研修講座の受講対象者が記載されていない場合は、この欄の方が全て受講対象者となります。

研修の実施形態 集合型：センターで受講する
オンライン型：所属校で受講する

主な受講対象者について

◎：特に受けていただきたい
○：受けていただきたい
空欄：キャリアステージとしては時期が早い。

ハイブリッド型(集合型・オンライン型から選択)

講座番号	216	キャリアステージ 主な受講対象者	始発	成長	充実	総発進
講座名	学校におけるOJT 推進講座					
主な 資質・能力	チームマネジメント能力 互いの課題や悩みに関心し、支え合う環境をつくるとともに、経験の深い教職員を積極的に支援することができる。					
ねらい	学校内における人材育成の取組みを推進し、学校組織活性化のための資質・能力の向上を図る。					
期日	令和3年9月10日(金) 10:00～(9:30受付開始)					
講座内容 (方法)	① 教員に求められる資質・能力と人材育成(講義) ② 学校におけるOJTの内容と手法(講義・演習)					
主な講師	○ 兵庫教育大学 教授 浅野良一					
その他	◇ ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

講師は、令和3年2月現在の予定です。都合により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

教職2年次・3年次フォローアップ、ステージアップ研修として申し込む場合、「その他」の欄を御確認ください。

例えば、算数(小)・数学(中)の講座を特別支援学校や高等学校の教員が受講することが可能です。

講座によっては、午後からの開催もあります。例えば14:00～の場合(13:30 受付開始)

集合型(会場：県教育センター)

講座番号	202B◎	キャリアステージ 主な受講対象者	始発	成長	充実	総発進
講座名	確かな学力の育成講座B～教科等における授業づくり					
主な 資質・能力	学習指導要領 授業分析や評価を踏まえた改善の方向性について、相互にフィードバックすることができる。					
ねらい	全国学力・学習状況調査の結果から算数・数学指導の課題を確認し、学習指導要領の趣旨を踏まえ、これまでの算数・数学の授業づくりや学習評価を見直し、確かな学力の育成に向けた授業づくり等について、実践的な指導力の向上を図る。					
期日	令和3年9月10日(金) 10:00～(9:30受付開始)					
講座内容 (方法)	① 算数・数学指導の課題と授業改善のポイント(講義) ② 算数・数学における確かな学力の育成に向けた授業づくり(講義・演習)					
主な講師	○ 中央講師 ○ 山形県教育センター 指導主事					
その他	◇ 高2年次、小中義務高3年次フォローアップ研修、ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

【算数(小)・数学(中)】

県教育センターオンライン型研修の留意点

- (1) 研修会場は、所属校を基本とします。
- (2) 所属長の承認を得た端末を使用します。
- (3) Zoomを用いて実施します。
- (4) 所属校の実情に応じて、以下の場合を考慮します。
 - ① 小学校・中学校・義務教育学校において基本研修を受講する際、研修のための環境等が整っていない場合は、各教育事務所及び山形市教育委員会が指定する研修会場を受講できます。
 - ② 全校種において、専門研修を受講する際、①と同様の事由がある場合は、県教育センターで受講できます。
- (5) 新型コロナウイルス感染及び防止対応等、特別な対応を要する場合において、所属長が、所属校、各教育事務所及び山形市教育委員会が指定する研修会場、県教育センターでの研修を受講することが困難と判断した場合、所属長により指定された会場での実施を認めます。

オンライン型の研修を実施するにあたり、御質問等がある場合は、下記にお問い合わせ願います。

〔問い合わせ 県教育センター研修課研修担当者 (023-654-2155)〕

1 基本研修

初任者研修、フォローアップ研修、経験者研修、管理職研修についての詳細日程や内容等は、該当校に別途送付する「研修の手引」「実施要項」を御覧ください。

番号・講座名	101	幼稚園等新規採用教員研修
ねらい	幼稚園等の新規採用教員に対して、その職務に必要な事項に関する研修を実施し、実践的な指導力と使命感を養うとともに総合的な人間力を高める。	

番号・講座名	102	小学校・中学校・義務教育学校初任者研修
	103	特別支援学校初任者研修
	104	高等学校初任者研修
ねらい	新規採用教員に対して、教育公務員特例法第23条等の規定に基づき、現職研修の一環として、1年間の研修を実施し、実践的指導力と使命感を養うとともに総合的な人間力を高める。	

番号・講座名	105	小学校・中学校・義務教育学校教職2年次フォローアップ研修
	106	特別支援学校教職2年次フォローアップ研修
ねらい	山形県教員「指標」の始発期における公立学校教員を対象として、学習指導、学級経営、生徒指導等における知識と技能の充実を図るとともに、教員としての資質と実践的指導力を高める。	

番号・講座名	107	高等学校教職2年次フォローアップ研修
ねらい	教職2年次の高等学校教員を対象として、学習指導、学級経営、生徒指導等における知識と技能の充実を図るとともに、教員としての資質と実践的指導力を高める。	

番号・講座名	108	小学校・中学校・義務教育学校教職3年次フォローアップ研修
	109	特別支援学校教職3年次フォローアップ研修
	110	高等学校教職3年次フォローアップ研修
ねらい	教職3年次の公立学校教員を対象として、学習指導、学級経営、生徒指導等における知識と技能の充実を図るとともに、教員としての資質と実践的指導力を高める。	

番号・講座名	111	小学校・中学校・義務教育学校教職5年経験者研修
	112	特別支援学校教職5年経験者研修
	113	高等学校教職5年経験者研修
ねらい	教員として必要な使命感と教育観の深化を図るとともに、専門的な知識と技能を高め、教員としての資質と実践的指導力の向上を図る。	

番号・講座名	114	幼稚園等中堅教諭等資質向上研修
ねらい	教育公務員特例法第24条等の規定に基づき、現職研修の一環として、個々の教諭等の能力や適性等に応じた1年間の研修を実施し、指導援助のあり方や幼児理解等に関する実践的指導力の充実を図るとともに総合的な人間力を高める。	

番号・講座名	115	小学校・中学校・義務教育学校中堅教諭等資質向上研修
	116	特別支援学校中堅教諭等資質向上研修
	117	高等学校中堅教諭等資質向上研修
ねらい	教育公務員特例法第24条等の規定に基づき、現職研修の一環として、個々の教諭等の能力や適性等に応じた研修を実施し、中堅教諭等としての資質向上を図る。	

番号・講座名	118	小学校・中学校・義務教育学校ステージアップ研修
	119	特別支援学校ステージアップ研修
	120	高等学校ステージアップ研修
ねらい	中堅教諭等資質向上研修（校外研修Ⅰ・校内研修Ⅰ）を修了したものを対象として、現職研修の一環として、個々の教諭等の能力や適性等に応じた研修を実施し、中堅教諭等としての資質向上を図る。	

番号・講座名	121	教職中長期経験者研修
ねらい	在職期間が20年目となる教員等を対象に、教員倫理の徹底、学習指導力の充実、教育実践上の課題解決力の向上及び専門性の研鑽を図る。	
受講対象	平成14年度に山形県公立学校の教員等として採用された教育公務員（再任用職員は除く）	

番号・講座名	122	新規採用校長研修・学校経営研修
ねらい	新規採用校長として広い視野に立ち、学校運営の推進者としての自覚を持つとともに管理・運営・指導に関する力量を高めるため、多様な教育課題に対応できる経営・組織マネジメント力や危機管理などの学校経営について研修を深める。	
期日	令和3年5月26日（水）～27日（木）	
その他	・ 5月26日（水）は、オンライン（動画配信、資料配付等含む）で各所属校にて受講する形式とする。5月27日（木）は、県教育センターでの集合型研修とする。	

番号・講座名	123	新規採用教頭研修・教員倫理研修
ねらい	国および本県の教育施策や学校経営について理解を深めるとともに、解決が急務となっている教育課題並びに倫理観を高める教職員管理の在り方について研修を行い、教頭としての自覚と資質の向上を図る。	
期日	【1回目】令和3年5月18日（火） 【2回目】令和3年8月25日（水）	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 【1回目】については、県教育センターでの一日集合型研修とする。 ・ 【2回目】については、午後の半日を県教育センターでの集合型研修とする。 なお、2回目の一部は、オンデマンド（動画配信、資料送付等含む）で各所属校にて受講する形式とする。	

番号・講座名	124	特別支援学級新担任基礎研修【知的障がい】
ねらい	知的障がい特別支援学級の新担任を対象に、特別支援教育に関する基礎的知識、学習指導、学級経営等について研修を実施し、特別支援学級担任の意欲と指導力の向上を図る。	
受講対象	① 初めて特別支援学級を担任する教員、昨年度までの受講対象者で、受講を延期していた教員（講師、助教諭も含む）（悉皆） ② 特別支援学校から小学校・中学校・義務教育学校へ転勤し、初めて特別支援学級担任になり、特別支援学校の主たる障がい種と特別支援学級の障がい種が異なった教員（悉皆） （例：視覚障がい特別支援学校（山形盲学校）から、小学校・中学校・義務教育学校の「知的障がい特別支援学級」の担任になった場合） ③ 希望により受講できる教員 <ul style="list-style-type: none"> ・ 障がい種の異なる特別支援学級の担任になった教員 ・ 特別支援学校から小学校・中学校・義務教育学校へ転勤し、初めて特別支援学級担任になった教員 ※ 講師等で年度途中に勤務が終了する場合であっても、研修開催期日2回とも特別支援学級を担任しており、受講可能な場合は対象とする。	
期日	<10:00～（9:30受付開始）> 【1回目】令和3年 5月25日（火）オンライン型 【2回目】令和3年10月15日（金）集合型	
講座内容	【1回目】 ① 障がいの理解と指導、学級経営の概要（講義・演習） ② 特別支援学級の学級経営と授業づくり〔校種別分科会〕（講義・演習） 【2回目】 ① 実践発表〔校種別分科会〕（発表・協議）	
その他	◇ 電子申請システムで申込みを行い、【1回目】・【2回目】ともに受講する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 【2回目】の実施通知・実施要項の送付は、各教育事務所、市町村教育委員会を通じて電子メールで行う。 ・ 【1回目】のオンライン型は、所属校を基本とし、Zoomを用いての受講とする。所属校以外での受講を希望する場合は、県教育センターでの受講とする。 	

番号・講座名	124	特別支援学級新担任基礎研修 【弱視、難聴、肢体不自由、病弱・身体虚弱】
ねらい	弱視、難聴、肢体不自由及び病弱・身体虚弱の特別支援学級の新任を対象に、特別支援教育に関する基礎的知識、学習指導、学級経営等について研修を実施し、特別支援学級担任の意欲と指導力の向上を図る。	
受講対象	<p>① 初めて特別支援学級を担当する教員、昨年度までの受講対象者で、受講を延期していた教員（講師、助教諭も含む）（悉皆）</p> <p>② 特別支援学校から小学校・中学校・義務教育学校へ転勤し、初めて特別支援学級担任になり、特別支援学校の主たる障がい種と特別支援学級の障がい種が異なった教員（悉皆）</p> <p>（例：視覚障がい特別支援学校（山形盲学校）から、小学校・中学校・義務教育学校の「肢体不自由特別支援学級」の担任になった場合）</p> <p>③ 希望により受講できる教員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障がい種の異なる特別支援学級の担任になった教員 ・ 特別支援学校から小学校・中学校・義務教育学校へ転勤し、初めて特別支援学級担任になった教員 <p>※ 講師等で年度途中で勤務が終了する場合であっても、研修開催期日2回とも特別支援学級を担当しており、受講可能な場合は対象とする。</p>	
期日	<p><10:00～(9:30受付開始)></p> <p>【1回目】令和3年6月 1日（火） オンライン型</p> <p>【2回目】令和3年9月22日（水） 集合型</p>	
講座内容	<p>【1回目】</p> <p>① 特別支援学級の教育課程（講義・演習）</p> <p>② 障がいの理解と指導（講義・演習）</p> <p>【2回目】</p> <p>① 実践発表〔障がい種別分科会〕（発表・協議）</p> <p>② 自立活動の指導について〔障がい種別分科会〕（講義・演習）</p>	
その他	<p>◇ 電子申請システムで申込みを行い、【1回目】・【2回目】ともに受講する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 【2回目】の実施通知・実施要項の送付は、各教育事務所、市町村教育委員会を通じて電子メールで行う。 ・ 【1回目】のオンライン型は、<u>所属校を基本とし、Zoomを用いての受講とする</u>。所属校以外での受講を希望する場合は、<u>県教育センターでの受講とする</u>。 	

番号・講座名	124	特別支援学級新担任基礎研修【自閉症・情緒障がい】
ねらい	自閉症・情緒障がいの特別支援学級の新任を対象に、特別支援教育に関する基礎的知識、学習指導、学級経営等について研修を実施し、特別支援学級担任の意欲と指導力の向上を図る。	
受講対象	<p>① 初めて特別支援学級を担当する教員、昨年度までの受講対象者で、受講を延期していた教員（講師、助教諭も含む）（悉皆）</p> <p>② 特別支援学校から小学校・中学校・義務教育学校へ転勤し、初めて特別支援学級担任になり、特別支援学校の主たる障がい種と特別支援学級の障がい種が異なった教員（悉皆）</p> <p>（例：視覚障がい特別支援学校（山形盲学校）から、小学校・中学校・義務教育学校の「自閉症・情緒障がい特別支援学級」の担任になった場合）</p> <p>③ 希望により受講できる教員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障がい種の異なる特別支援学級の担任になった教員 ・ 特別支援学校から小学校・中学校・義務教育学校へ転勤し、初めて特別支援学級担任になった教員 <p>※ 講師等で年度途中で勤務が終了する場合であっても、研修開催期日2回とも特別支援学級を担当しており、受講可能な場合は対象とする。</p>	
期日	<p><10:00～（9:30受付開始）></p> <p>【1回目】令和3年6月 4日（金） オンライン型</p> <p>【2回目】令和3年9月28日（火） 集合型</p>	
講座内容	<p>【1回目】</p> <p>① 特別支援学級の教育課程（講義・演習）</p> <p>② 障がいの理解と指導（講義・演習）</p> <p>【2回目】</p> <p>① 実践発表〔学校種別分科会〕（発表・協議）</p> <p>② 自立活動の指導について〔学校種別分科会〕（講義・演習）</p>	
その他	<p>◇ 電子申請システムで申込みを行い、【1回目】・【2回目】ともに受講する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 【2回目】の実施通知・実施要項の送付は、各教育事務所、市町村教育委員会を通じて電子メールで行う。 ・ 【1回目】のオンライン型は、<u>所属校を基本とし、Zoomを用いての受講とする。</u>所属校以外での受講を希望する場合は、<u>県教育センターでの受講とする。</u> 	

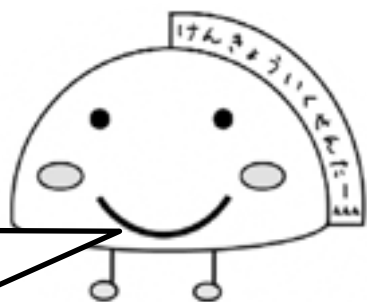
番号・講座名	125	通級指導教室新担当教員基礎研修【言語通級】
ねらい	言語通級指導教室の新担当教員を対象にして、特別支援教育に関する基礎的な知識や通級指導及び教室経営等について研修を実施し、担当としての意欲と指導力の向上を図る。	
受講対象	① 初めて言語通級指導教室を担当する教員、昨年度までの受講対象者で、受講を延期していた教員（講師、助教諭も含む）（悉皆） ② 希望により受講できる教員 ・ 障がい種の異なる通級指導教室の担当になった場合 ※ 講師等で年度途中で勤務が終了する場合であっても、研修開催期日2回とも通級指導教室を担当しており、受講可能な場合は対象とする。	
期日	<10:00～(9:30受付開始)> 【1回目】令和3年5月11日(火)(オンライン型) 【2回目】令和3年10月1日(金)(集合型)	
講座内容	【1回目】 ① 通級指導教室の教室経営～実態把握と個別の指導計画～（講義・情報交換） ② 言語障がい児の理解と指導～吃音、緘黙、言語発達の遅れ～（講義・演習） 【2回目】 実践発表（研究協議） ① 通級指導教室の授業実践（講義）	
その他	◇ 電子申請システムで申込みを行い、【1回目】・【2回目】ともに受講する。 ・ 【2回目】の実施通知・実施要項の送付は、各教育事務所、市町村教育委員会を通じて電子メールで行う。 ・ 【1回目】のオンライン型は、所属校を基本とし、Zoomを用いての受講とする。所属校以外での受講を希望する場合は、県教育センターでの受講とする。	

番号・講座名	126	特別支援学校新任教諭基礎研修
ねらい	特別支援学校の新任教諭を対象とし、特別支援学校における教育に係る基礎的事項の研修を通して、一人一人のニーズに応じた支援の在り方及び保護者や関係機関との連携の在り方について理解を図る。	
受講対象	(悉皆)今年度初めて特別支援学校に勤務する教諭、昨年度までの受講対象者で受講を延期していた教諭	
期日	令和3年4月23日(金)10:00～(9:30受付開始)	
講座内容	① 特別支援学校における子供理解（講義・演習） ② 特別支援学校における保護者との連携（講義） ③ 各受講者の課題と今後の取組みについて（協議）	
その他	◇ 電子申請システムで申込みを行う。	

番号・講座名	125	通級指導教室新担当教員基礎研修【LD等通級】
ねらい	LD等通級指導教室の新担当教員を対象にして、特別支援教育に関する基礎的な知識や通級指導及び教室経営等について研修を実施し、担当としての意欲と指導力の向上を図る。	
受講対象	① 初めてLD等通級指導教室を担当する教員、昨年度までの受講対象者で、受講を延期していた教員（講師、助教諭も含む）（悉皆） ② 希望により受講できる教員 ・ 障がい種の異なる通級指導教室の担当になった場合 ※ 講師等で年度途中で勤務が終了する場合であっても、研修開催期日2回とも通級指導教室を担当しており、受講可能な場合は対象とする。	
期日	<10:00～（9:30受付開始）> 【1回目】 令和3年5月11日（火）（オンライン型） 【2回目のA】 令和3年10月1日（金）（集合型） ※ 受講対象者：村山、置賜、山形市管内 ・ 会場：県教育センター 【2回目のB】 令和3年10月19日（火）（集合型） ※ 受講対象者：最上、庄内管内 ・ 会場：最上か庄内管内の会場で実施予定	
講座内容	【1回目】 ① 通級による指導について（講義） ② 通級指導教室の教室経営と授業実践（講義・演習） 【2回目】 ① 授業提供、事後研究会（研究協議） ② 実践発表（研究協議） ③ 通級による指導について（講義） ※ 【2回目のA、B】は県教育庁特別支援教育課「第2回通級による指導（LD等）担当者連絡協議会」と共催により実施する。	
その他	◇ 電子申請システムで申込みを行い、【1回目】・【2回目】ともに受講する。 ・ 【2回目】の実施通知・実施要項の送付は、各教育事務所、市町村教育委員会を通じて電子メールで行う。 ・ 【1回目】のオンライン型は、所属校を基本とし、Zoomを用いての受講とする。所属校以外での受講を希望する場合は、県教育センターでの受講とする。	

今年度、特別支援学級の担任や通級指導教室担当になった方々が、受講対象になっていないか、P14～P18をよく読み確認をお願い致します。悉皆研修となりますので、該当者には必ず受講していただきます。

※ 126 はページの都合上、左にあります。御了承ください。



2 専門研修 センター講座

校長先生や実習教諭、学校事務職員も申込み
できます。

※注意！ 小学校・中学校・義務教育学校事務
職員の旅費は、学校対応になります。

集合型（会場：県教育センター）

講座番号	201	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	◎	○
講座名	確かな学力の育成講座A～カリキュラム・マネジメントの充実～					
主な 資質・能力	学習指導力 学校の特色や教育課題を踏まえたカリキュラムのPDCAサイクルを具体化し、実践することができる。					
ねらい	新しい時代に求められる資質・能力を育成するカリキュラム・マネジメントと確かな学力育成の在り方について理解の深化を図る。					
期日	令和3年6月29日（火）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① カリキュラム・マネジメントの基本的な考え方とその進め方（講義・演習） ② 探究型学習を推進するカリキュラム・マネジメントの実際（講義・演習）					
主な講師	○ 国立教育政策研究所 教育課程調査官 渋谷一典 ○ 県教育センター指導主事					
その他	◇ 高2年次、小中義特高3年次フォローアップ研修、ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

集合型（会場：県教育センター）

講座番号	202B①	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	◎	○
講座名	確かな学力の育成講座B～教科等における授業づくり～【生活科】					
主な 資質・能力	学習指導力 児童生徒が主体的・協働的に課題を解決していく力を育成することができる。					
ねらい	学習指導要領の趣旨を踏まえ、児童が主体的・協働的に取り組む生活科の授業づくりについて、講義と実践的な演習を通して、指導力の向上を図る。					
期日	令和3年7月6日（火）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① 児童が主体的・協働的に取り組む生活科の授業づくりのポイント（講義） ② 気づきの質を高める生活科の授業実践紹介・情報交換（講義・演習） ③ 生活科の単元づくりワークショップ（演習）					
主な講師	○ 山形大学 准教授 高野浩男					
その他	◇ 高2年次、小中義特高3年次フォローアップ研修、ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

ハイブリッド型 (集合型・オンライン型から選択)

講座番号	202B①	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	◎	○
講座名	確かな学力の育成講座B～教科等における授業づくり～【英語(中・高)】					
主な 資質・能力	学習指導力 探究型学習の趣旨を理解し、児童生徒が主体的・協働的に課題を解決していく力を育成することができる。					
ねらい	学習指導要領の趣旨を踏まえた言語活動と評価について理解を深める。また生徒が外国語で他者とコミュニケーションを行うための実践的指導力の向上を図る。					
期日	令和3年7月6日(火) 10:00～(9:30受付開始)					
講座内容 (方法)	① 新学習指導要領に基づく指導法(講義・演習) ② 探究型学習の視点に基づく英語の授業での指導法(講義・演習)					
主な講師	文部科学省初等中等教育局 教科調査官 山田誠志					
その他	◇ 高2年次、小中義特高3年次フォローアップ研修、ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

ハイブリッド型 (集合型・オンライン型から選択)

講座番号	202B①	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	◎	○
講座名	確かな学力の育成講座B～教科等における授業づくり～【美術(中・高)】					
主な 資質・能力	学習指導力 探究型学習の趣旨を理解し、児童生徒が主体的・協働的に課題を解決していく力を育成することができる。					
ねらい	学習指導要領の趣旨を踏まえ、〔共通事項〕を適切に位置づけた指導計画の工夫や、生徒が主体的・協働的に取り組む創造活動を通し、実践的指導力の向上を図る。					
期日	令和3年7月6日(火) 10:00～(9:30受付開始)					
講座内容 (方法)	① これから求められる美術科の授業づくり(講義・演習) ② 生徒が主体的・協働的に解決していく授業づくり(講義・演習)					
主な講師	○ 東北芸術工科大学 准教授 吉田卓哉 ○ 県教育センター指導主事					
その他	◇ 高2年次、小中義特高3年次フォローアップ研修、ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

集合型（会場：県教育センター）

講座番号	202B②	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	◎	○
講座名	確かな学力の育成講座B ～教科等における授業づくり～【理科（小）】					
主な 資質・能力	学習指導力 授業分析や評価を踏まえた改善の方向性について、校内にフィードバックすることができる。					
ねらい	探究型学習の趣旨を理解し、児童生徒が主体的・協働的に課題を解決していく力を育成することができる。					
期日	令和3年8月26日（木）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① 理科教育の課題と授業改善のポイント（講義） ② 理科における確かな学力を育成するための授業づくり（講義・演習）					
主な講師	○ 山形大学 教授 今村哲史 ○ 県教育センター指導主事					
その他	◇ 高2年次・小中義特高3年次フォローアップ研修、ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

集合型（会場：県教育センター）

講座番号	202B②	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	◎	○
講座名	確かな学力の育成講座B～教科等における授業づくり～【音楽（小）】					
主な 資質・能力	学習指導力 探究型学習の趣旨を理解し、児童生徒が主体的・協働的に課題を解決していく力を育成することができる。					
ねらい	主体的・協働的な学びによる課題解決学習を通して、基礎的な知識・技能の習得と、知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等や、主体的に学習に取り組む態度を育成するための具体的な授業実践について、演習を中心とした内容により理解の深化を図る。					
期日	令和3年8月26日（木）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① これから求められる音楽科の授業づくりについて（講義・演習） ② 児童生徒が主体的・協働的に取り組む授業づくりのヒント（実習）					
主な講師	○ 筑波大学附属小学校教諭 高倉弘光					
その他	◇ 高2年次、小中義特高3年次フォローアップ研修、ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

集合型（会場：県教育センター）

講座番号	202B②	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	◎	○
講座名	確かな学力の育成講座B～教科等における授業づくり～ 【国語（中・高）】					
主な 資質・能力	学習指導力 探究型学習の趣旨を理解し、児童生徒が主体的・協働的に課題を解決していく力を育成することができる。					
ねらい	主体的・協働的な学びによる課題解決学習を通して、基礎的な知識・技能の習得と、知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等や、主体的に学習に取り組む態度を育成するための具体的な授業実践について、演習を中心とした内容により理解の深化を図る。					
期日	令和3年8月26日（木）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① これから求められる国語科の授業づくり（講義・演習） ② 生徒が主体的・協働的に取り組む授業づくりのポイント（実習）					
主な講師	○ 青山学院大学 特任教授 高橋邦白 ○ 県教育センター指導主事					
その他	◇ 高2年次、小中義特高3年次フォローアップ研修、ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

集合型（会場：県教育センター）

講座番号	202B③	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	◎	○
講座名	確かな学力の育成講座B～教科等における授業づくり～ 【社会（小・中）、地歴・公民（高）】					
主な 資質・能力	学習指導力 探究型学習の趣旨を理解し、児童生徒が主体的・協働的に課題を解決していく力を育成することができる。					
ねらい	学習指導要領の趣旨を踏まえ、社会科、地歴・公民科と確かな学力の育成を目指した授業づくりについての研修を実施する。また、授業に生かすための講義、演習を通じて、授業の企画力、教材開発力及び実践的指導力の向上を図る。					
期日	令和3年8月31日（火）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① これから求められる社会科、地歴・公民科における確かな学力を育成する授業づくり（講義） ② 確かな学力の育成を意識した授業づくり（演習）					
主な講師	○ 筑波大学 教授 井田仁康					
その他	◇ 高2年次、小中義特高3年次フォローアップ研修、ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

ハイブリッド型（集合型・オンライン型から選択）

講座番号	202B③	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	◎	○
講座名	確かな学力の育成講座B～教科等における授業づくり～【図画工作（小）】					
主な 資質・能力	学習指導力 ----- 探究型学習の趣旨を理解し、児童生徒が主体的・協働的に課題を解決していく力を育成することができる。					
ねらい	学習指導要領の趣旨を踏まえ、〔共通事項〕を適切に位置づけた指導計画の工夫や、児童が主体的・協働的に取り組む創造活動を通し、実践的指導力の向上を図る。					
期日	令和3年8月31日（火）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① これから求められる図画工作科の授業づくり（講義・演習） ② 児童が主体的・協働的に課題を解決していく授業づくり（講義・演習）					
主な講師	○ 東北芸術工科大学 准教授 吉田卓哉 ○ 県教育センター指導主事					
その他	◇ 高2年次、小中義特高3年次フォローアップ研修、ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

集合型（会場：県教育センター）

講座番号	202B③	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	◎	○
講座名	確かな学力の育成講座B～教科等における授業づくり～【数学（高）】					
主な 資質・能力	学習指導力 ----- 探究型学習の趣旨を理解し、児童生徒が主体的・協働的に課題を解決していく力を育成することができる。					
ねらい	数学における探究型学習の視点を踏まえた授業づくりについて講師から学び、実践的指導力の向上を図る。					
期日	令和3年8月31日（火）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① 探究型学習の視点を踏まえた授業実践について（講義） ② 数学における探究型学習の視点を踏まえた授業づくり（講義・演習）					
主な講師	○ 山形大学 教授 皆川宏之 ○ 県教育センター指導主事					
その他	◇ 高2年次、小中義特高3年次フォローアップ研修、ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

集合型（会場：県教育センター）

講座番号	202B④	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	◎	○
講座名	確かな学力の育成講座B～教科等における授業づくり～【国語（小）】					
主な 資質・能力	学習指導力 授業分析や評価を踏まえた改善の方向性について、校内にフィードバックすることができる。					
ねらい	学習指導要領の趣旨を踏まえ、これまでの国語の授業づくりや学習評価を見直し、具体的な改善の着眼点を見いだすとともに、確かな学力の育成に向けた授業づくり等について、実践的な指導力の向上を図る。					
期日	令和3年9月3日（金）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① 主体的・対話的で深い学びの過程が実現できる授業づくりや、指導と評価の一体化に向けた学習評価の在り方について（講義） ② 指導と評価の一体化を意識した学習評価の実践（演習）					
主な講師	○ 国立教育政策研究所 教科調査官 大塚健太郎 ○ 県教育センター指導主事					
その他	◇ 高2年次、小中義特高3年次フォローアップ研修、ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

集合型（会場：県教育センター）

講座番号	202B④	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	◎	○
講座名	確かな学力の育成講座B～教科等における授業づくり～ 【音楽（中・高）】					
主な 資質・能力	学習指導力 探究型学習の趣旨を理解し、児童生徒が主体的・協働的に課題を解決していく力を育成することができる。					
ねらい	主体的・協働的な学びによる課題解決学習を通して、基礎的な知識・技能の習得と、知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等や、主体的に学習に取り組む態度を育成するための具体的な授業実践について、演習を中心とした内容により理解の深化を図る。					
期日	令和3年9月3日（金）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① これから求められる音楽科の授業づくりについて（講義・演習） ② 児童生徒が主体的・協働的に取り組む授業づくりのヒント（実習）					
主な講師	○ 拓殖大学北海道短期大学 教授 萬司					
その他	◇ 高2年次、小中義特高3年次フォローアップ研修、ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

集合型（会場：県教育センター）

講座番号	202B④	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	◎	○
講座名	確かな学力の育成講座B～教科等における授業づくり～ 【技術（中）】					
主な 資質・能力	学習指導力 探究型学習の趣旨を理解し、生徒が主体的・協働的に課題を解決していく力を育成することができる。					
ねらい	学習指導要領の趣旨を踏まえ、これまでの技術の学習指導と評価の在り方について見直し、確かな学力の育成に向けた授業づくり等について、実践的な指導力の向上を図る。					
期日	令和3年9月3日（金）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① 技術分野の指導と評価（講義・演習） ② 生徒が主体的・協働的に解決していく授業づくり（講義・演習）					
主な講師	○ 県教育センター指導主事					
その他	◇ 高2年次、小中義特高3年次フォローアップ研修、ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

集合型（会場：県教育センター）

講座番号	202B⑤	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	◎	○
講座名	確かな学力の育成講座B～教科等における授業づくり～ 【家庭（小）】					
主な 資質・能力	学習指導力 探究型学習の趣旨を理解し、児童が主体的・協働的に課題を解決していく力を育成することができる。					
ねらい	学習指導要領の趣旨を踏まえ、家庭科における資質・能力の育成を目指し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくりについて研修し、指導力の向上を図る。					
期日	令和3年9月10日（金）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① 資質・能力を育む学習指導と評価の工夫（講義） ② 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり（演習） ③ 学習評価の工夫について（演習）					
主な講師	○ 県教育センター指導主事					
その他	◇ 高2年次、小中義特高3年次フォローアップ研修、ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

集合型（会場：県教育センター）

講座番号	202B⑤	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	◎	○
講座名	確かな学力の育成講座B～教科等における授業づくり～ 【算数（小）・数学（中）】					
主な 資質・能力	学習指導力 探究型学習の趣旨を理解し、児童生徒が主体的・協働的に課題を解決していく力を育成することができる。					
ねらい	全国学力・学習状況調査の結果から算数・数学指導の課題を確認し、学習指導要領の趣旨を踏まえ、これまでの算数・数学の授業づくりや学習評価を見直し、確かな学力の育成に向けた授業づくり等について、実践的な指導力の向上を図る。					
期日	令和3年9月10日（金）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① 算数・数学指導の課題と授業改善のポイント（講義） ② 算数・数学における確かな学力の育成に向けた授業づくり（講義・演習）					
主な講師	○ 国立教育政策研究所 学力調査官 佐藤寿仁 ○ 県教育センター指導主事					
その他	◇ 高2年次、小中義特高3年次フォローアップ研修、ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

集合型（会場：県教育センター）

講座番号	202B⑤	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	◎	○
講座名	確かな学力の育成講座B～教科等における授業づくり～ 【総合的な学習の時間（小・中）、総合的な探究の時間（高）】					
主な 資質・能力	学習指導力 探究型学習の趣旨を理解し、児童生徒が主体的・協働的に課題を解決していく力を育成することができる。					
ねらい	総合的な学習の時間、総合的な探究の時間における探究の過程（課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現）をイメージした学習の進め方や学習指導要領について理解を深めるための研修を実施し、単元づくりの演習を通して、実践的な指導力の向上を図る。					
期日	令和3年9月10日（金）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① 探究の過程を大切にした総合的な学習、総合的な探究の時間の単元づくり・授業づくり（講義） ② 探究的に学ぶ子供を育てる総合的な学習、総合的な探究の時間の授業の実際（講義・演習） ③ 探究の過程を大切にした単元づくりワークショップ（演習）					
主な講師	○ 山形大学 教授 野口徹					
その他	◇ 高2年次、小中義特高3年次フォローアップ研修、ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

集合型（会場：県教育センター）

講座番号	202B⑥	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	◎	○
講座名	確かな学力の育成講座B～教科等における授業づくり～ 【理科（中・高）】					
主な 資質・能力	学習指導力 ----- 探究型学習の趣旨を理解し、児童生徒が主体的・協働的に課題を解決していく力を育成することができる。					
ねらい	学習指導要領を踏まえ、生徒が主体的に協働的に課題解決していくための研修を実施し、実践的指導力の向上を図る。					
期日	令和3年12月2日（木）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① 学習指導要領の趣旨を踏まえた理科の授業づくり（講義） ② 実験を通じた教材研究の視点（実験・演習） ③ 持ち寄った教材や学習指導案を基にした授業改善の視点（研究討議）					
主な講師	○ 文部科学省 初等中等教育局 視学官 藤枝秀樹 ○ 県教育センター指導主事					
その他	◇ 高2年次、小中義持高3年次フォローアップ研修、ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

集合型（会場：県教育センター）

講座番号	202B⑥	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	◎	○
講座名	確かな学力の育成講座B～教科等における授業づくり～ 【家庭（中・高）】					
主な 資質・能力	学習指導力 ----- 探究型学習の趣旨を理解し、生徒が主体的・協働的に課題を解決していく力を育成することができる。					
ねらい	学習指導要領の趣旨を踏まえ、技術・家庭科（家庭分野）及び、家庭科における資質・能力の育成を目指し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくりについて研修し、指導力の向上を図る。					
期日	令和3年12月2日（木）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① 資質・能力を育む学習指導と評価の工夫（講義） ② 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり（演習） ③ 学習評価の工夫について（演習）					
主な講師	○ 前文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 筒井恭子 ○ 県教育センター指導主事					
その他	◇ 高2年次、小中義持高3年次フォローアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

集合型（会場：県教育センター）

講座番号	202B⑥	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	◎	○
講座名	確かな学力の育成講座B～教科等における授業づくり～ 【外国語活動・外国語（小）】					
主な 資質・能力	学習指導力 ----- 探究型学習の趣旨を理解し、児童生徒が主体的・協働的に課題を解決していく力を育成することができる。					
ねらい	これからの外国語教育の方向性や学習指導要領の趣旨を踏まえた外国語活動・小学校外国語科における言語活動、「指導と評価の一体化」のための学習評価やよりよい小中連携等について理解を深めるとともに、事例に基づいて授業づくりのポイント等を確認することを通して、実践的指導力の向上を図る。					
期日	令和3年12月2日（木）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① これからの外国語教育や外国語活動・小学校外国語科の在り方について （講義・演習） ② 学習指導要領を踏まえた授業づくりのポイントや留意点等について（講義）					
主な講師	○ 山形大学 教授 佐藤博晴 ○ 県教育センター指導主事					
その他	◇ 高2年次、小中義特高3年次フォローアップ研修、ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

オンライン型（会場：原則所属校）P12参照

講座番号	203	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	◎	○
講座名	確かな学力の育成講座C ～実践事例をもとにした学習評価の視点～					
主な 資質・能力	学習指導力 ----- 授業分析や評価を踏まえた改善の方向性について、校内にフィードバックすることができる。					
ねらい	「知識構成型シグソー法」を一つの例として、その授業記録を基に、児童生徒の学びをいかに把握し、どのようにして次の授業への指針を得るかを理解し、確かな学力の育成のための授業づくりに関する実践的指導力の向上を図る。					
期日	令和3年11月16日（火）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① 確かな学力を育成するための学習評価（講義・演習） ② 主体的・対話的で深い学びの質を支える授業研究（講義） ③ 子どもの学びのシミュレーションによる教材案検討（講義・研究討議）					
主な講師	○ 東京大学 特任助教 飯窪貞也					
その他	◇ 高2年次、小中義特高3年次フォローアップ研修、ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

オンライン型（会場：原則所属校）P12参照

講座番号	204	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	◎	○
講座名	協調学習の授業づくり講座					
主な 資質・能力	学習指導力 探究型学習の趣旨を理解し、児童生徒が主体的・協働的に課題を解決していく力を育成することができる。					
ねらい	協働的な学びの一つである「協調学習」の基礎の研修を実施し、ICTを活用した「知識構成型ジグソー法」の授業体験を通して、児童生徒が主体的・協働的に学ぶ授業をつくるための実践的指導力の向上を図る。					
期日	令和3年10月29日（金）14：00～（13：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① 協調学習の基礎となる考え方（講義） ② ICTを活用した知識構成型ジグソー法の授業体験（演習） ③ 単元の中に、知識構成型ジグソー法の授業を組み込む際のポイント（講義）					
主な講師	○ 県教育センター指導主事					
その他	◇ 高2年次、小中義特高3年次フォローアップ研修、ステージアップ研修として受講可能である。					

オンライン型・集合型（会場：県教育センター）

講座番号	205	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	○	○	○
講座名	授業づくりの基礎を学ぶ講座					
主な 資質・能力	学習指導力 教科等の内容に関する専門知識と技能を有し、実際の指導に活かすことができる。					
ねらい	理科、音楽、美術、技術・家庭を、免許外で担当している教員及び、免許を所有する指導経験の浅い教員を対象とし、教科のねらいや特性についての理解を深め、学習指導及び実技に関する研修を行い、実践的指導力の向上を図る。					
受講対象	中学校・義務教育学校（後期課程）・特別支援学校（中学部）の理科、音楽科、美術科、技術・家庭科のいずれかを、免許外で担当する教員及び、免許を所有して指導しているが経験の浅い教員					
期日	【1回目】令和3年5月18日（火）オンライン型（講義）14：00～（13：30受付開始） 【2回目】令和3年5月25日（火）集合型（演習・実技）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① 理科のねらいと授業の進め方（講義・演習・実技） ② 音楽科のねらいと授業の進め方（講義・演習・実技） ③ 美術科のねらいと授業の進め方（講義・演習・実技） ④ 技術・家庭科（技術分野）のねらいと授業の進め方（講義・演習・実技） ⑤ 技術・家庭科（家庭分野）のねらいと授業の進め方（講義・演習・実技）					
主な講師	○ 県教育センター指導主事等					
その他	◇ 原則オンライン型、集合型両方の受講とする。 ◇ オンライン型の講義部分は、所属校を基本としてZoomでの受講とする。 ◇ 高2年次、小中義特高3年次フォローアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

集合型（会場：県教育センター）

講座番号	206	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	○	○
講座名	「特別の教科 道徳」に求められる授業づくり講座					
主な 資質・能力	学習指導力 授業分析や評価を踏まえた改善の方向性について、校内にフィードバックすることができる。					
ねらい	学習指導要領における道徳教育の基本的な在り方、道徳教育の要である「特別の教科 道徳」の充実に向けての研修を行い、これからの道徳授業づくりのための実践的指導力の向上を図る。					
期日	令和3年10月8日（金）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① 今、求められる道徳教育及び道徳科の授業（講義） ② 道徳科の授業づくり演習（演習・講義）					
主な講師	○ 国立教育政策研究所 教育課程調査官 浅見哲也 ○ 県教育センター指導主事					
その他	◇ 高2年次、小中義特高3年次フォローアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

集合型（会場：県教育センター）

講座番号	207	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	◎	◎	◎	○
講座名	高校理科基礎実験講座					
主な 資質・能力	学習指導力 実験技能を向上させるとともに、安全管理について理解し、生徒実験を安全かつ円滑に進めることができる。					
ねらい	実習教諭（普通系）を対象として、理科に関する実験の演習や意見交流を通して、実験の準備や廃液処理等の基礎の研修を実施し、実験技能の向上を図り、生徒実験を安全かつ円滑に行うための実践的指導力の向上を図る。					
受講対象	高等学校で理科を担当する教員及び実習教諭					
期日	令和3年6月17日（木）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① 安全な理科実験や適正な薬品管理の在り方（講義） ② 実験・観察の技能向上のための基礎実験（実習） ③ 各学校における実験や実験準備等における工夫（意見交流）					
主な講師	○ 県教育センター指導主事					
その他	◇ 実習教諭：学校教育法（昭和22年法律第26号）第60条第2項に規定する実習助手。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

オンライン型（会場：原則所属校）P12参照

講座番号	208	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	○	◎	○
講座名	【前期】複式学級指導基礎講座					
主な 資質・能力	学習指導力 ----- 専門書等を活用したり、校外での研修等に参加したりすることで、専門的知識・技能を習得することができる。					
ねらい	複式学級における学級経営・学習指導についての基本的な内容や当面する課題等を捉え、その解決策を学ぶとともに、複式学級の学級づくり・授業づくりについての実践等を学ぶことを通して、複式学級における実践的指導力の向上を図る。					
期日	令和3年5月28日（金）15：00～（14：30受付開始）					
講座内容 （方法）	○ 複式学級における学級経営・学習指導上のポイント（オンライン講義）					
主な講師	○ 小規模学校経験校長等					
その他	◇ 【前期】・【後期】それぞれ別に申し込み、【前期】のみの受講が可能である。 ◇ ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

集合型（会場：県教育センター）

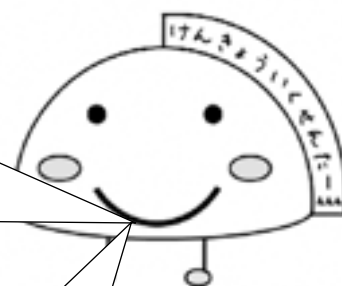
講座番号	208	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	○	◎	○
講座名	【後期】複式学級指導基礎講座					
主な 資質・能力	学習指導力 ----- 専門書等を活用したり、校外での研修等に参加したりすることで、専門的知識・技能を習得することができる。					
ねらい	複式学級における学級経営・学習指導についての基本的な内容や当面する課題等を捉え、その解決策を学ぶとともに、複式学級の学級づくり・授業づくりについての実践等を学ぶことを通して、複式学級における実践的指導力の向上を図る。					
期日	令和3年9月30日（木）14：00～（13：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① 複式学級における学級経営・学習指導の実際（講義） ② 複式学級における学級づくり・授業づくりについて（協議）					
主な講師	○ 複式学級経験教員等					
その他	◇ 【前期】・【後期】それぞれ別に申し込み、【後期】のみの受講が可能である。 ◇ ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

オンライン型（会場：原則所属校）P12参照

講座番号	209	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	◎	○
講座名	ESD, SDGsの授業づくり講座					
主な 資質・能力	学習指導力					
	学習指導要領や第6次山形県教育振興計画後期計画の趣旨を踏まえ、幼・小・中・高を見通したカリキュラムづくりを推進することができる。					
ねらい	学習指導要領の基本理念となる前文や総則に「持続可能な社会の創り手」の育成を目指すことが示された。この理念について、授業へどのように反映させていくのかを環境教育を切り口としながらESDやSDGsの理念に沿った授業づくりのポイントや手法等について理解の深化を図る。					
期日	令和3年9月8日（水）14：00～（13：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① ESDやSDGsの概論（講義） ② 学習プログラムの実際（演習）					
主な講師	○ 東北地方ESD活動支援センター チーフ 鈴木美紀子 ○ 山形県環境科学研究センター 主任専門研究員 浦安功					
その他	◇ 高2年次、小中義持高3年次フォローアップ研修、ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

教員としての資質・能力アップのため、どんどん受講しよう。校長先生や実習教諭の方、学校事務職員も申込みできます。

※連絡 小学校・中学校・義務教育学校事務職員旅費は、学校対応になります。



県教育センターオンライン型研修の留意点をP12に記載しました。御覧ください。

集合型（会場：県教育センター）

講座番号	210	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	○	○
講座名	【前期】ICTを活用した授業づくり講座					
主な 資質・能力	学習指導力 ICT機器の積極的な活用を通して、各教科等の目標をより確実に達成することができる。また、ICT機器の活用を同僚とともに推進し、学校のICT環境の整備を進めることができる。					
ねらい	各教科等の目標の実現に向けた、教員の効果的なICTの活用による授業改善と児童生徒にとってより「わかる授業」を展開するための実践的な指導力の向上を図る。					
期日	令和3年6月30日（水）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① 授業で有効なICT機器の使い方（講義・演習） ② ICT機器を活用した授業づくり（講義・演習）					
主な講師	○ 県教育センター指導主事					
その他	◇ 【前期】・【後期】それぞれ別に申し込み、【前期】のみの受講が可能である。 ◇ 高2年次、小中義特高3年次フォローアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

集合型（会場：県教育センター）

講座番号	210	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	◎	○
講座名	【後期】ICTを活用した授業づくり講座					
主な 資質・能力	ICT活用力・情報モラル ICT機器の積極的な活用を通して、各教科等の目標をより確実に達成することができる。また、ICT機器の活用を同僚とともに推進し、学校のICT環境の整備を進めることができる。					
ねらい	児童生徒によるICT活用を通して、情報活用能力（情報モラルを含む）を育む授業づくりについての実践的指導力の向上を図る。					
期日	令和3年12月14日（火）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① 情報活用能力の理解（講義） ② 情報モラル教育の理解と具体的な指導（講義・演習） ③ 情報活用の実践力を育む学習活動の設計（講義・演習）					
主な講師	○ 東北学院大学 教授 稲垣忠					
その他	◇ 【前期】・【後期】それぞれ別に申し込み、【後期】のみの受講が可能である。 ◇ 高2年次、小中義特高3年次フォローアップ研修、ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

集合型（会場：県教育センター）

講座番号	211	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	◎	○
講座名	小学校におけるプログラミング教育実践講座					
主な 資質・能力	ICT活用力・情報モラル ----- ICT機器の積極的な活用を通して、児童生徒の情報活用能力を育成することができる。また、プログラミング教育を同僚とともに推進し、小学校のICT環境の整備を進めることができる。					
ねらい	プログラミング教育の意義や在り方を踏まえて、児童生徒の「プログラミング的思考」を高めるための実践的な研修を実施し、各小学校においてプログラミング教育を推進するためのリーダーを養成する。					
期日	令和3年8月27日（金）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① 小学校におけるプログラミング教育の概要の理解（講義） ② 各教科等の内容を指導する中で実施するプログラミング学習の体験 （講義・演習）					
主な講師	○ 県教育センター指導主事					
その他	◇ 高2年次、小中義特高3年次フォローアップ研修、ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

ハイブリッド型（集合型・オンライン型から選択）

講座番号	212	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	◎	○
講座名	通常の学級における特別支援教育講座					
主な 資質・能力	特別支援教育力 ----- 児童生徒一人一人の教育的ニーズを踏まえた適切な指導・支援を行うことができる。					
ねらい	通常の学級の中で、支援が必要な児童生徒の理解と対応について、特別支援教育と生徒指導の側面からの研修を実施し、実践的指導力の向上を図る。					
期日	令和3年7月9日（金）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① 特別な支援が必要な児童生徒の理解と対応について（講義・演習） ② 2次的な障がいの予防と対応（講義） ③ 進学や就労に向けた進路指導（講義） ④ 通常の学級における授業づくり・学級づくり（講義） ⑤ 校内体制と保護者との連携について（講義）					
主な講師	○ FR教育臨床研究所 所長 花輪敏男					
その他	◇ 高2年次、小中義特高3年次フォローアップ研修、ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

オンライン型（会場：原則所属校）P12参照

講座番号	213	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	◎	○
講座名	特別支援学校における授業力アップ講座					
主な 資質・能力	特別支援教育力 ----- 児童生徒一人一人の教育的ニーズを踏まえた適切な指導・支援を行うことができる。					
ねらい	育成を目指す資質・能力を踏まえた知的障がい教育の授業の在り方について、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善と学習評価の視点から研修を実施し、実践的指導力と専門性の向上を図る。					
期日	令和3年9月9日（木）14：00～（13：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① 知的障がい教育における授業の在り方と学習評価（講義） ② 学習指導案の分析と協議（演習）					
主な講師	○ 国立特別支援教育総合研究所 研究員 平沼源志					
その他	◇ 高2年次、小中義特高3年次フォローアップ研修、ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

集合型（会場：県教育センター）

講座番号	214	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	○	○
講座名	グループアプローチを活用した学級経営講座 ～いじめ・不登校未然防止のための親和的な学級集団づくり～					
主な 資質・能力	生徒指導力 ----- いじめや不登校などの教育課題について理解し、その予防・解決に向けた適切な指導・支援を行うことができる。 児童生徒が互いの良さを認め合いながら安心・安全に過ごせる温かい学級経営に取り組むことができる。					
ねらい	いじめや不登校の未然防止のために、親和的な学級集団づくりの理論と実際について研修を実施し、グループアプローチを体験しながら実践的指導力の向上を図る。					
期日	令和3年7月8日（木）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① 親和的な学級づくりの理論と実際（講義） ② グループアプローチを活用した学級集団づくり（講義・演習）					
主な講師	○ 会津大学 教授 刈間澤勇人					
その他	◇ 高2年次、小中義特高3年次フォローアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

集合型（会場：県教育センター）

講座番号	215	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者	○	◎	◎	○
講座名	深い学びの基盤となる学習集団づくり講座 ～児童生徒の主体性・協働性を育む開発的教育相談のすすめ～					
主な 資質・能力	生徒指導力 児童生徒が互いのよさを認め合いながら安心・安全に過ごせる温かい学級経営に取り組むことができる。 児童生徒の夢や目標を理解し、社会での自立を目指して、将来の生き方を考えさせる学習を進めることができる。					
ねらい	開発的教育相談の視点から、児童生徒の主体的・対話的で深い学びの基盤をつくる教師の指導・援助のあり方について研修を実施し、学習集団づくりの実践的指導力の向上を図る。					
期日	令和3年11月4日（木）10:00～（9:30受付開始）					
講座内容 （方法）	① 主体的・対話的で深い学びにつながる学級づくり －ひらめき体験教室－（講義・演習） ② 主体的・対話的で深い学びにつながる授業づくりのヒント －子どもの言葉で問いを創る授業－（講義・演習）					
主な講師	○ 立正大学 教授 鹿嶋真弓					
その他	◇ 高2年次、小中義持高3年次フォローアップ研修、ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

ハイブリッド型（集合型・オンライン型から選択）

講座番号	216	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者		○	◎	◎
講座名	学校におけるOJT推進講座					
主な 資質・能力	チームマネジメント能力 互いの課題や悩みに気づき、支え合う環境をつくるとともに、経験の浅い教職員を積極的に支援することができる。					
ねらい	学校内における人材育成の取組みを推進し、学校組織活性化のための資質・能力の向上を図る。					
期日	令和3年9月10日（金）10:00～（9:30受付開始）					
講座内容 （方法）	① 教員に求められる資質・能力と人材育成（講義） ② 学校におけるOJTの内容と手法（講義・演習）					
主な講師	○ 兵庫教育大学 教授 浅野良一					
その他	◇ ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

集合型（会場：県教育センター）

講座番号	217	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者		○	◎	◎
講座名	学校運営基礎講座					
主な 資質・能力	チームマネジメント能力 ----- 組織運営や教科経営に積極的に関わり、学校・園の教育目標の実現に向けて工夫改善を行うことができる。					
ねらい	最新のカリキュラム・マネジメントと高等学校における校務運営に必要な法的根拠を学び、校務運営に携わる教員としての倫理観を身に付けさせるとともに、マネジメント能力の向上を図る。					
期日	令和3年7月13日（火）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① カリキュラム・マネジメント（講義・演習） ② 校務運営上の法的根拠（講義・演習）					
主な講師	○ 放送大学 特任教授 田中統治 ○ 教育庁教職員課 管理主事等					
その他	◇ ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

集合型（会場：県教育センター）

講座番号	218	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者			○	◎
講座名	【前期】管理職のための危機対応講座					
主な 資質・能力	危機管理対応能力 ----- 危機管理マニュアルの整備や防災教育の充実を図り、事故等の未然防止に向け平素から職員の危機管理能力を高めるとともに、緊急時の対応においてリーダーシップを発揮する。					
ねらい	管理職（校長・副校長・教頭）を対象に、防災教育やいじめ防止等に関する講義・演習を通し、実践的危機管理運営力の向上を図る。					
受講対象	小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校・高等学校の管理職（校長・副校長・教頭）					
期日	令和3年6月17日（木）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① 生徒指導と危機管理（講義・演習）					
主な講師	○ 九段富士見法律事務所 弁護士 堀切忠和					
その他	◇ 【前期】・【後期】それぞれ別に申し込み、【前期】のみ受講も可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、電子申請システムのメールにより連絡する。					

集合型（会場：県教育センター）

講座番号	218	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者			○	◎
講座名	【後期】管理職のための危機対応講座					
主な 資質・能力	危機管理対応能力 ----- 危機管理マニュアルの整備や防災教育の充実を図り、事故等の未然防止に向け平素から職員の危機管理能力を高めるとともに、緊急時の対応においてリーダーシップを発揮する。					
ねらい	管理職（校長・副校長・教頭）を対象に、メディア対応に関する講義・演習を通し、平常時と緊急時に必要な実践的危機管理運営力の向上を図る。					
受講対象	小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校・高等学校の管理職（校長・副校長・教頭）					
期日	令和3年9月7日（火）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① 平常時の危機管理とメディア対応（講義・演習） ② 緊急記者会見対応と記者取材対応のポイント（講義・演習）					
主な講師	○（株）プラップジャパン メディアトレーニングセンター部長 井口明彦					
その他	◇ 【前期】・【後期】それぞれ別に申し込み、【後期】のみの受講も可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、形態を変えて代替研修を実施する。内容については、電子申請システムのメールにより連絡する。					

集合型（会場：県教育センター）

講座番号	219	キャリアステージ	始発期	成長期	充実期	組織運営期
		主な受講対象者			○	◎
講座名	学校マネジメント講座～地域学校協働活動の推進～					
主な 資質・能力	チームマネジメント能力 ----- 組織運営にかかわる内部・外部の環境条件を把握し、強みを生かした教育活動の実現に向けた組織づくりを行う能力を育成する。また、地域の多様な関心やニーズを的確に把握し、学校の教育計画や教育活動に適切に外部の方の参画を促すなど、連携・協働を推進する能力を育成する。					
ねらい	これからの時代に必要とされる管理職の資質・能力や学校組織マネジメントに関する研修を通して、自校の課題に適切に対応し、保護者及び地域から信頼される学校経営を実践するために必要な力量の向上を図るとともに、地域と学校の協働活動の推進のために必要な力量を身につけさせる。					
期日	令和3年10月7日（木）10：00～（9：30受付開始）					
講座内容 （方法）	① 学校組織マネジメントの考え方と実践（講義・演習） ② 地域学校協働活動の推進に関する考え方と進め方（講義・演習）					
主な講師	○ 宮城教育大学教職大学院 教授 本岡愛実					
その他	◇ ステージアップ研修として受講可能である。 ◇ 諸事情により、研修の実施形態を変更する場合は、形態を変えて代替研修を実施する。内容については、電子申請システムのメールにより連絡する。					